

(別紙5)

## 補助事業概要の広報資料

整理番号 2018M-007  
補助事業名 平成30年度 ロボット産業・技術振興に関する調査研究等補助事業  
補助事業者名 一般社団法人 日本機械工業連合会

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

「ロボット大賞」は、経済産業省との共催により平成18年度に第1回を開催し、平成30年度の第8回までで累計90件の優れたロボットを表彰してきた。平成28年度「第7回ロボット大賞」からは、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省が新たに共催者として加わっている。

本事業は優秀事例を表彰することにより①ロボット関係者にモチベーションを与える②ベストプラクティスの紹介によりロボット技術の普及を図る③ロボットの社会実装の促進④研究開発の高度化、人材育成等を目的としている。最終的には社会課題の解決や国際競争力の強化を通じて、製造現場から日常生活まで様々な場面でロボットが活用され、ロボットによる「生活の質の向上」が実現されることを目的としている。

#### (2) 実施内容

##### 【第8回ロボット大賞表彰の実施】

##### ① ロボット大賞審査・運営委員会及びロボット大賞ノミネート委員会の開催

ロボット大賞審査・運営委員会を計4回開催し、「ロボット大賞」実施要項、審査要領、募集要項等の検討・作成、応募案件の一次審査(書類審査)⇒現地調査⇒プレゼンテーション審査を行い各表彰位案の決定を行った。

ノミネート委員会は優れた案件を積極的に発掘する意図から設置され、15件のノミネート(発掘・応募推薦)を行った。



審査・運営委員会



ノミネート委員会

② 4月23日～6月29日 第8回ロボット大賞 募集

③ 応募数：161件

募集分野、募集部門は以下のようである。

- 分野：(1) ものづくり分野 (2) サービス分野 (3) 介護・医療分野  
(4) インフラ・災害対応・建設分野 (5) 農林水産業・食品産業分野
- 部門：(A) ビジネス・社会実装部門 (B) ロボット応用システム部門  
(C) ロボット部門 (D) 要素技術部門 (E) 研究開発部門  
(F) 人材育成部門

④ 第8回ロボット大賞 受賞一覧

<http://www.robotaward.jp/winning/index.html>

⑤ 表彰式

東京ビッグサイト東6ホールのメインステージにおいて、第8回ロボット大賞（経済産業大臣賞／総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞）、中小・ベンチャー企業賞（中小企業庁長官賞）、日本機械工業連合会会長賞（2件）、優秀賞（3件）、審査員特別賞（1件）の表彰を行った。



表彰式



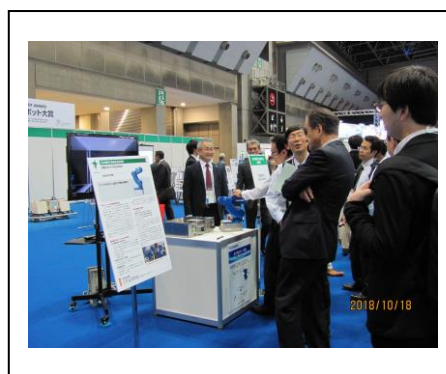
表彰式

## ⑥ 受賞ロボット展示

平成30年10月17日～10月19日、東京ビッグサイト東6ホールの展示会場において、今回受賞した各ロボットを展示した。本展示は「World Robot Summit 2018」及び「Japan Robot Week 2018」の一環として行われた。



受賞ロボット



受賞ロボット



受賞ロボット

## 2 予想される事業実施効果

### ① ロボットによる「生活の質の向上」への貢献

本表彰事業は、製造現場から日常生活まで様々な場面でロボットが使用され、ロボットによる「生活の質の向上」が実現されることを最終的な目標としている。

第8回ロボット大賞での応募・受賞は、5分野・6部門から満遍なく得られており、今後も本表彰事業は、ロボットによる「生活の質の向上」に貢献できると考えてい

る。

- ② 応募者アンケートによると、応募に際し期待することとして、受賞による認知度・知名度向上、マスコミに取り上げられることによる広報効果、ユーザーへのPR、開発・市場化推進、ロボットの普及、ロボット関係者のモチベーション向上などがあげられている。

上記に見るように、優秀ロボットを表彰することにより、開発意欲の向上、ロボットユーザーの導入意欲向上など、ロボット関係者のモチベーションアップに貢献できると考えている。

### 3 補助事業に係る成果物

補助事業により作成したもの

- ① 第8回ロボット大賞 募集リーフレット



- ② 第8回ロボット大賞 募集ポスター



③ 第8回ロボット大賞 ガイドブック



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本機械工業連合会(ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ)

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館5階

代表者： 会長 大宮 英明 (オオミヤ ヒデアキ)

担当部署： 業務部 (ギョウムブ)

担当者名： 水嶋 清孝 (ミズシマ キヨタカ)

電話番号： 03-3434-5383

F A X : 03-3434-6698

E-mail : kiyotaka\_mizushima@jmf.or.jp

URL :